

中原小ホットニュース⑬

稻刈り

九日（木）の午後、稻刈りをしました。去年はできなかつたので、今年は稻を刈ることができて子どもたちはうれしそうに頑張つていました。鞭馬公直さん、ありがとうございました。

今日はいねかりをして、いねをかるのが楽しかつたです。さいごまでがんばつて力をいれました。さいしょはむずかしかつたけれどもあとからとくいになりました。二年はるかぜくしました。

いねかりでつかれました。たいへんでした。たのしかつたです。てにまんたんにもちました。いねがちくしました。

四年 さあな
私は、お米のありがたみが分かつて良かつたです。私はこれからも大切に

ぼくは、今日いねかりをひさびさにやつたら楽しかつたです。いねかりをしていたら、おぜき先生に「うまいね」といわれてうれしかつたです。いねかりをしたら、こんなにも暑いしこんなにも大変だと分かりました。あんなふなふに青いふくろに入れていることがわかりました。

四年 ゆうげん

わたしは、今日いねかりをして樂しかつたです。それに、いねを切つてないときにはやくてすごい「切るのはやくてすごいね」といわれてうれしかつたです。このちゃんとが休みだつたけれど、帰つたらこのちゃんに今日のことをつたかったです。作るのはたいへんだと思いました。

三年 たまき

六年 ひりゅう
ぼくは、いねかりで、一つのことが楽しかつたです。まずは、いねをたくさんしゃかんで、どんぐん上手くなつていってはやんぶかれてよかつたです。とちゅうでけがんぶかれてよかつたです。いねはたいへんだとあらためて思いました。お米を作つてくれる人に感しました。三年りひひ

ぼくが、稻刈りで心に残つたことは、日ごろ体験できないうなことをさせてもらつたことです。稻を刈るときに首が痛がゆかつたけれど、我慢して続けました。運ぶ時もずっとたくさんの量を持ちました。小学校最後の稻刈りになつてしまつたけれど、とても楽しかつたです。

六年 ういと



ぼくは、このいねかりをする前に、家の方で手作業だつたのでとても汗をかきました。運ぶときは、草が首回りに当たり、いねをかるときも首回りに草が当たつて、とてもかゆかつたです。来年は、田植えもいいねかりもがんばりたいです。

五年 りく